<先週の指標の動き>

指標名	数値	コメント
6月全国消費者物価指数 (7/20)		6月の全国消費者物価指数(生鮮食品を除く総
総合	前年比+0.2%〈▲0.1%〉	合) は、前年比+0.2%と2ヵ月連続の上昇。携帯
生鮮食品を除く総合	前年比+0.2%〈+0.1%〉	電話通信料の下落が下押ししたものの、原油価格
生鮮食品及びエネルギーを除く総合	前年比▲0.2%〈▲0.2%〉	の上昇によりガソリン価格の高い伸びが続いたほ
		か、火災・地震保険料などがプラスに寄与。
6月貿易統計 (7/21)		6月の貿易収支は3,832億円と、2ヵ月ぶりの
貿易収支	3,832 億円	黒字。
輸出額	前年比+48.6%	輸出は、前年比+48.6%と4ヵ月連続の増加。
輸入額	前年比+32.7%	米国や欧州向けの自動車や、自動車部品など幅広
		い品目で増加。
		輸入も、同+32.7%と5ヵ月連続の増加。品目
		別にみると、原粗油や非鉄金属などが押し上げに
		寄与。
6月チェーンストア売上高 (7/21)		6月のチェーンストア売上高(店舗調整後)は、
店舗調整後	前年比+1.7%〈+2.9%〉	前年比+1.7%と4ヵ月連続の増加。部門別にみる
		と、在宅ワークの拡大などを背景に衣料品の減少
		が続いたものの、巣ごもり需要の拡大が持続して
		おり、住関品が同+6.5%と増加。

※〈 〉は前月の前年比

<国内景気の現状判断と当面の見通し>

(1) 国内景気の現状判断

わが国経済は、輸出の増加傾向を背景に製造業が堅調。非製造業は、度重なる緊急事態宣言をはじめとする活動制約の継続がサービス消費などの重石となり、低迷維持。

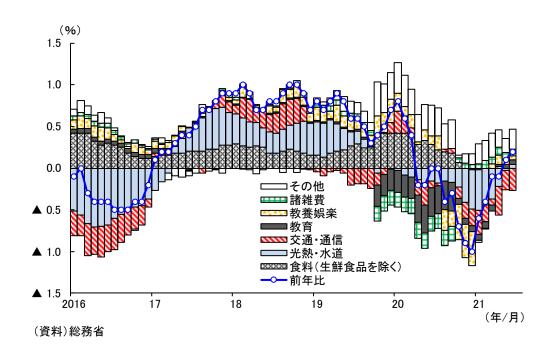
(2) 当面の見通し

わが国経済の先行きを展望すると、海外経済の回復を背景に、輸出や設備投資が堅調に推移し、プラス成長が続く見通し。一方、東京都に4度目の緊急事態宣言が発令されるなど、飲食店を中心とする新型コロナの感染拡大を抑えるための活動制限が景気回復の重石に。足許では高齢者へのワクチン接種が進展しており、景気の持ち直しが明確化するのは、国民の半数以上が2回目の接種を終えるとみられる秋以降となる見通し。

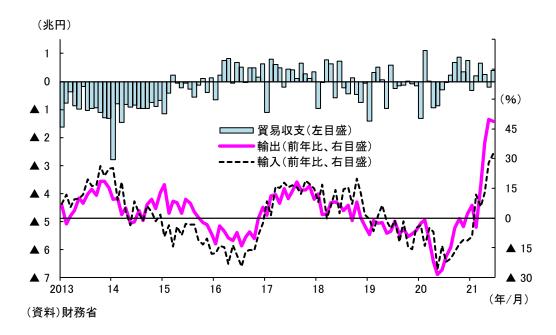
<当面の国内主要経済指標等のスケジュール>

月日	指標名等	発表機関
7/26 (月)	6月 全国百貨店売上高	日本百貨店協会
7/30 (金)	6月 労働力調査・一般職業紹介状況 6月 商業動態統計 6月 鉱工業指数 6月 住宅着工統計	総務省・厚生労働省 経済産業省 経済産業省 国土交通省

(図表1)全国消費者物価指数(生鮮食品を除く総合、前年比)



(図表2)貿易統計



本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成 日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありま せん。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

わが国の主要景気指標

(%)	

鉱工業生産指数 鉱工業出荷指数 鉱工業在庫指数(末) 生産者製品在庫率指数	2020年度 (▲ 9.5)	1 ~ 3 < 2.9>	4~6	3月 〈 1.7〉	4月	5月	6月
鉱工業出荷指数 鉱工業在庫指数(末)	(▲ 9.5)			(1.7\	/ 2.5		
鉱工業出荷指数 鉱工業在庫指数(末)	(▲ 9.5)	/		1.17	< 2.9>	<▲ 6.5>	
鉱工業在庫指数(末)		(A 1.0)		(3.4)	(15.8)	(21.1)	
鉱工業在庫指数(末)		< 2.0>		< 0.4>	⟨ 3.1⟩	⟨▲ 5.5⟩	
	(A 9.8)	(A 1.4)		(3.4)	(16. 2)	(21.5)	
火		<▲ 1.3>		< 0.4>	<▲ 0.1>	<▲ 1.1>	
北	(A 9.8)	(A 9.8)		(▲ 9.8)	(▲ 9.8)	(▲ 8.7)	
工圧日表吅仁犀半汨冢		<▲ 4.5>		< 0.2>	<▲ 2.4>	< 1.3>	_
	(9.2)	(▲ 6.4)		(▲ 11.4)	(▲ 21.9)	(A 27.7)	
稼働率指数(2015年=100)	87. 4	95. 6		98. 2	99. 3	92. 5	
		< 3.2>		< 5.6>	< 1.1>	<▲ 6.8>	
第3次産業活動指数		<▲ 0.7>		< 2.4>	<▲ 0.8>	<▲ 2.7>	
	(▲ 6.9)	(▲ 3.0)		(1.7)	(9.9)	(10.3)	
機械受注		<▲ 5.3>		< 3.7>	< 0.6>	< 7.8>	
(船舶・電力を除く民需)	(▲ 8.8)	(A 2.5)		(A 2.0)	(6.5)	(12.2)	
建設工事受注(民間)	(A 4.9)	(9.5)		(14. 2)	(12.0)	(A 4.3)	
公共工事請負金額	(2.3)	(A 1.1)	(A 2.2)	(1.9)	(A 9.2)	(6.3)	(0.7)
新設住宅着工戸数	81. 4	83. 0		88. 0	88. 3	87. 5	
(年率、万戸)	(▲ 8.1)	(A 1.6)		(1.5)	(7.1)	(9.9)	
消費支出 (全世帯、名目)	(▲ 5.2)	(A 2.5)		(A 2.0)	(▲ 6.8)	(▲ 7.1)	
(実質)	(A 4.9)	(A 2.0)		(A 0.6)	(▲ 6.1)	(A 6.6)	
(勤労者世帯、名目)	(▲ 5.0)	(A 1.7)		(▲ 3.4)	(▲ 4.8)	(▲ 7.4)	
(実質)	(A 4.7)	(A 1.2)		(A 2.0)	(A 4.1)	(▲ 6.9)	
百貨店売上高	(▲ 23. 5)	(A 6. 2)		(21.8)	(167. 0)	(65. 2)	
チェーンストア売上高	(0.7)	(0.1)	(3.5)	(1.3)	(6.0)	(2.9)	(1.7)
乗用車登録・販売台数	(▲ 7.5)	(4.2)	(24.9)	(5.2)	(31.5)	(50.0)	(4.5)
完全失業率	2.90	2.83		2. 62	2. 83	2. 98	
有効求人倍率	1.10	1.10		1. 10	1.09	1.09	
現金給与総額 (5人以上)	(A 1.5)	(▲ 0.3)		(0.6)	(1.4)	(1.9)	
所定外労働時間 (〃)	(A 13. 9)	(A 6. 6)		(1 .9)	(12. 2)	(27.6)	
常用雇用 (〃)	(0.7)	(0.6)		(0.7)	(1.2)	(1.8)	
企業倒産件数	7, 163	1, 554	1, 490	634	477	472	541
前年差	▲1468	▲ 610	▲347	▲106	▲266	158	▲239
M2 (平残)	(8.1)	(9.5)	(7.7)	(9.4)	(9.2)	(7.9)	(5.9)
広義流動性 (平残)	(4.9)	(5.7)	(6.6)	(5.7)	(6.8)	(7.2)	(5.9)
経常収支 (兆円)	18. 25	6. 26	_	2. 65	1. 32	1.98	_
前年差	▲0.67	0.72		0.72	1. 12	0.91	
通関貿易収支 (兆円)	1.30	0.54	0.44	0.66	0. 25	▲0.19	0.38
前年差	2.58	0.73	2. 53	0.65	1. 19	0.67	0.67
通関輸出 (兆円)	69.49	19. 20	20.66	7. 38	7. 18	6. 26	7. 22
	(▲ 8.4)	(6.0)	(45.0)	(16.1)	(38.0)	(49.6)	(48.6)
輸出数量	(▲ 9.5)	(4.5)	(34.4)	(12.6)	(28.4)	(38. 5)	(37. 2)
輸出価格	(1.0)	(1.3)	(7.9)	(3.1)	(7.4)	(8.0)	(8.3)
通関輸入 (兆円)	68. 19	18.65	20. 22	6. 72	6. 93	6. 45	6.84
	(▲ 11.6)	(1.9)	(23.8)	(5.8)	(12.9)	(27.9)	(32.7)
輸入数量		(5.8)	(5.3)	(3.9)	(1.2)	(6.9)	(8.2)
輸入価格		(▲ 4.1)	(17.8)	(1.9)	(11.5)	(19.6)	(22.7)
金融収支 (兆円)	15. 51	5. 10		2. 32	▲0.24	2.70	_
前年差	▲ 5. 29	0.12		0. 95	▲0.85	2. 07	
企業向けサービス価格指数		< 0.1>		< 0.7>	⟨▲ 0.3⟩	<▲ 0.2>	
(2015年=100)	(0.5)	(0.1)		(0.7)	(1.1)	(1.5)	

 /	- '	
		,
 _		(

				(%)			
	企業物価						
	国内		輸出	輸入			
	前月比	前年比	前年比	前年比			
2019年度		0.1	▲ 4. 1	▲ 6. 1			
2020年度		▲ 1.4	▲ 1.9	▲ 9.9			
2020/7~9	0.8	▲0.8	▲ 2. 1	▲ 11. 4			
10~12	▲ 0.2	▲ 2. 1	▲ 1.8	▲ 10.5			
$2021/1\sim 3$	1.5	▲ 0.3	1.7	▲ 1.6			
4~6	2.4	4.6	10.3	22.9			
2020/6	0.6	▲ 1.6	▲ 4. 1	▲ 16. 1			
7	0.5	▲ 1.0	▲ 3. 2	▲ 12. 7			
8	0.2	▲ 0.6	▲ 1.6	▲ 11.1			
9	▲ 0. 2	▲ 0.8	▲ 1. 5	▲ 10.3			
10	▲ 0. 2	▲ 2. 1	▲ 1. 9	▲ 10.9			
11	▲ 0. 1	▲ 2.3	▲ 2. 1	▲ 10.7			
12	0.5	▲ 2.0	▲ 1. 5	▲ 9.8			
2021/1	0.5	▲ 1. 5	▲0.8	▲ 7. 2			
2	0.5	▲ 0.6	0.4	▲ 3.0			
3	1.0	1.2	5.6	5.8			
4	0.9	3.8	8.5	15. 4			
5	0.8	5. 1	11. 1	25. 9			
6	0.6	5.0	11.3	28.0			

				(%)
全国	消費者	皆物価	除く生	鮮食品
	前月比	前年比	前月比	前年比
2019年度		0.5		0.6
2020年度		▲ 0. 2		▲ 0.4
2020/4~6	▲ 0.2	0.1	▲ 0.3	▲ 0. 1
7~9	0.2	0.2	▲ 0. 2	▲ 0. 2
10~12	▲ 0.6	▲0.8	▲ 0. 2	▲ 0.9
$2021/1\sim 3$	0.3	▲ 0.4	0.4	▲ 0. 4
2020/6	▲ 0. 1	0.1	0.0	0.0
7	0.1	0.3	0.0	0.0
8	0.2	0.2	▲ 0. 2	▲ 0.4
9	▲ 0. 1	0.0	0.0	▲ 0.3
10	▲ 0. 1	▲ 0.4	0.0	▲ 0. 7
11	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 0. 1	▲ 0.9
12	▲ 0.3	▲ 1.2	▲ 0. 1	▲ 1.0
2021/1	0.5	▲ 0.6	0.3	▲ 0.6
2	0.0	▲ 0.4	0.1	▲ 0.4
3	0.2	▲ 0. 2	0.3	▲ 0. 1
4	▲ 0.3	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0. 1
5	0.3	▲ 0. 1	0.2	0.1
6	0.2	0.2	0.0	0.2
·				

(%)

東京	消費者	皆物価	除く生	鮮食品
都区部	前月比	前年比	前月比	前年比
2021/4	▲ 0. 2	▲0.6	▲ 0. 2	▲ 0. 2
5	0.3	▲ 0. 4	0.2	▲ 0. 2
6	0.2	0.0	0.0	0.0

	2020年度		202	0年		2021年	
		1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6
業況判断DI 大企業·製造		▲ 8	▲34	▲27	▲ 10	5	14
非製造		8	▲ 17	▲ 12	▲ 5	▲ 1	1
中小企業·製造		▲ 15	▲ 45	▲ 44	▲27	▲ 13	▲ 7
非製造		▲ 1	▲26	▲22	▲ 12	▲ 11	▲9
売上高 (法人企業統計)		(▲ 7.5)	(▲ 17.7)	(A 11. 5)	(A 4.5)	(▲ 3.0)	
経常利益		(A 28. 4)	(▲ 46.6)	(A 28.4)	(A 0.7)	(26.0)	
売上高経常利益率		4.6	4.4	4.0	5.6	6.0	
実質GDP		<▲ 0.5>	<▲ 8.1>	< 5.3>	⟨ 2.8⟩	<▲ 1.0>	
(2015年連鎖価格)	(A 4.6)	(A 2.1)	(▲ 10.1)	(▲ 5.6)	(A 1.1)	(A 1.6)	
名目GDP		<▲ 0.6>	<▲ 7.8>	< 5.6>	< 2.4>	<▲ 1.3>	
	(▲ 3.9)	(A 1.1)	(▲ 8.9)	(A 4.5)	(A 0.8)	(A 1.7)	

(2015年	E = 100

(2015年=100)						
	景	景気動向指数				
	先行	一致	遅行			
2020/5	77.8	73. 7	92.8			
6	83.6	77. 9	93. 2			
7	87.2	81.0	92.4			
8	89.6	82.3	91.7			
9	93. 2	85.0	91.5			
10	95. 1	88.6	91.3			
11	97. 1	88.8	91.0			
12	97.5	89. 2	90.7			
2021/1	98.3	91.4	91.1			
2	99.2	89. 9	90.9			
3	102.4	92. 9	93.7			
4	103.8	95.3	94. 2			
5	102.6	92.7	92.0			

(注) 〈 〉内は季節調整済前期比、()内は前年(同期(月))比。 (出所) 内閣府、総務省、財務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、日本銀行、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、 日本百貨店協会、日本チェーンストア協会、株式会社東京商工リサーチ、保証事業会社3社